

第27回京都市総合教育センター
教育研究発表会
実践発表

向島秀蓮小中学校
越田 友喜

蓮花タイム目標：地域や社会に貢献できる子どもの育成

総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようになる。

(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分の課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようになる。

(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

中学校学習指導要領(平成29年告示)解説

総合的な学習の時間編

平成29年7月5日

文部科学省

本校の総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、地域の自然、人、もの、歴史に関わる総合的・横断的な学習を行うことを通して、仲間や地域の人と共に協働的に地域の課題を解決しながら、自己の生き方やよりよい地域のあり方をたくましく考え続けることができるようにするために以下の資質・能力を育成する。

(1) 地域の自然、人、もの、歴史に関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、**課題解決に向かって自ら学び続けるよさを理解**できるようにする。

(2) 地域の自然、人、もの、歴史の中から問いを見だし、**自分の課題を立て、情報収集と整理・分析を粘り強く繰り返す力を付けるとともに**、思考を重ねてまとめ・表現することができるようにする。

(3) 地域の自然、人、もの、歴史に関わる**探究的な学習に主体的・協働的に取り組む**とともに、互いのよさを生かしながら地域に暮らす人たちが大切にしているおもいに気付き、自らも地域の一人として貢献しようとする態度を育てる。

学校教育目標

「他とのつながりを大切にし、
『未来を拓く力』を育成する」
～果敢に挑戦、知らない自分に会いに行け～

目指す生徒像

- ・つながりを大切にし、自ら学び続ける姿
- ・自他の良さを大切にし、たくましく挑戦する姿
- ・自分を大切にし、健康に生きようとする姿

9年間で身につける力



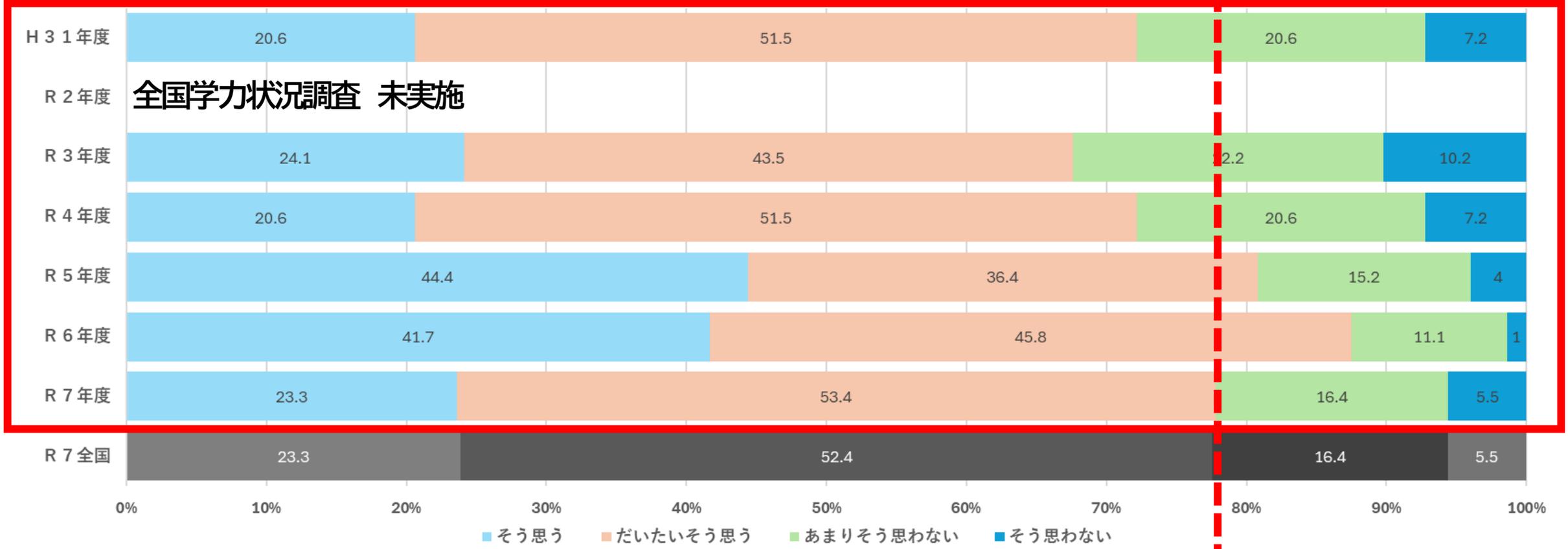
1. 総合的な学習の時間(蓮花タイム)見直しの背景と課題 【自校の現状】

全国学力学習状況調査

* 『R1～R6 全国学力・学習状況調査 回答結果集計 [生徒質問紙] 参考 』

総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理し、調べたことを発表するなどの学習活動

総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる



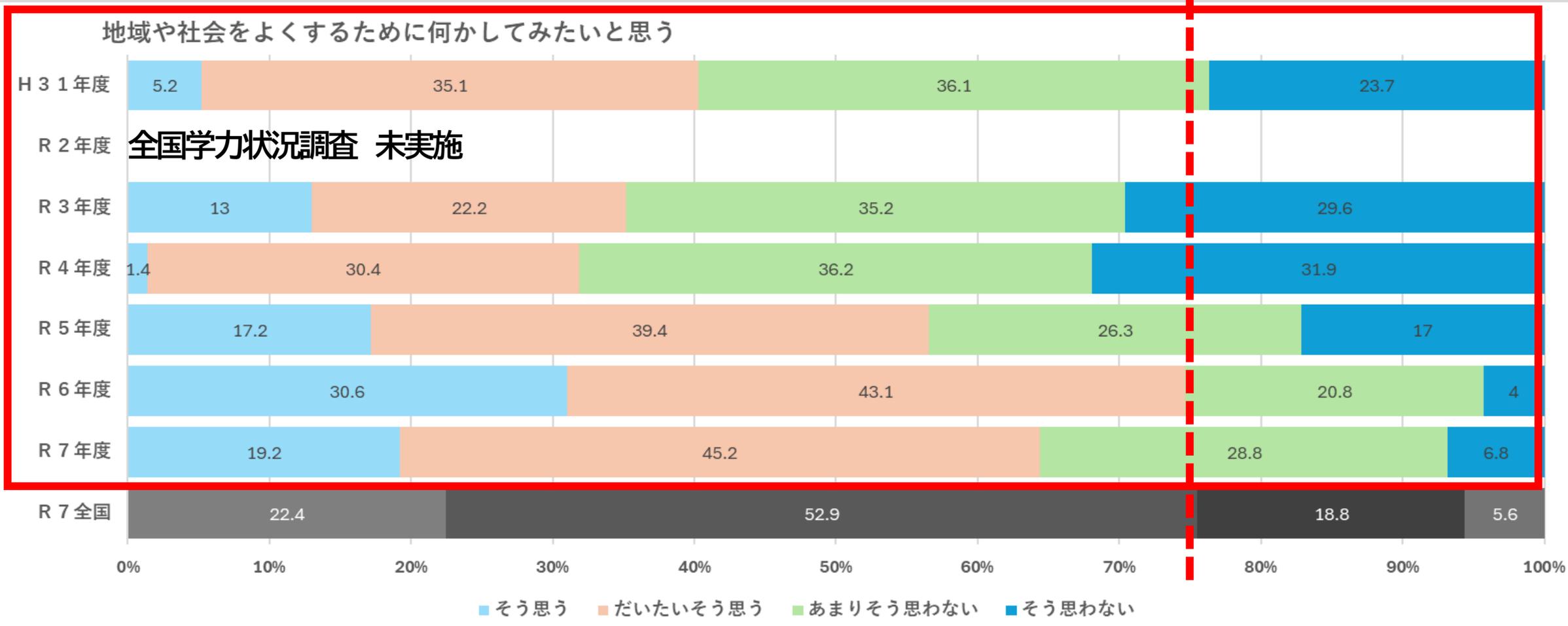
【自校の現状】 総合的な学習を肯定的に捉える傾向が高い

1. 総合的な学習の時間(蓮花タイム)見直しの背景と課題 【自校の現状】

全国学力学習状況調査

* 『R1～R6 全国学力・学習状況調査 回答結果集計 [生徒質問紙] 参考 』

地域や社会をよくするために、何かしてみたいと思う



【自校の課題】 地域や社会とのつながりに希薄さを示す回答が高い

1. 総合的な学習の時間(蓮花タイム)見直しの背景と課題 【自校の現状】

ポスターの半分以上が調べた内容

調べて得た知識① (医療チーム)



調べて得た知識② (システム)

・被災地域内
被災者状況・受け入れの確認
DMAT派遣 ↓ 広域搬送
・被災地域外
県・保健所・情報センター・被災地域内状況確認

調べて得た知識③ (例)

調べて得た知識④ (負傷者順位)

【現状・課題】 調べ学習の域に留まり、発表が抽象的・表面的になる生徒

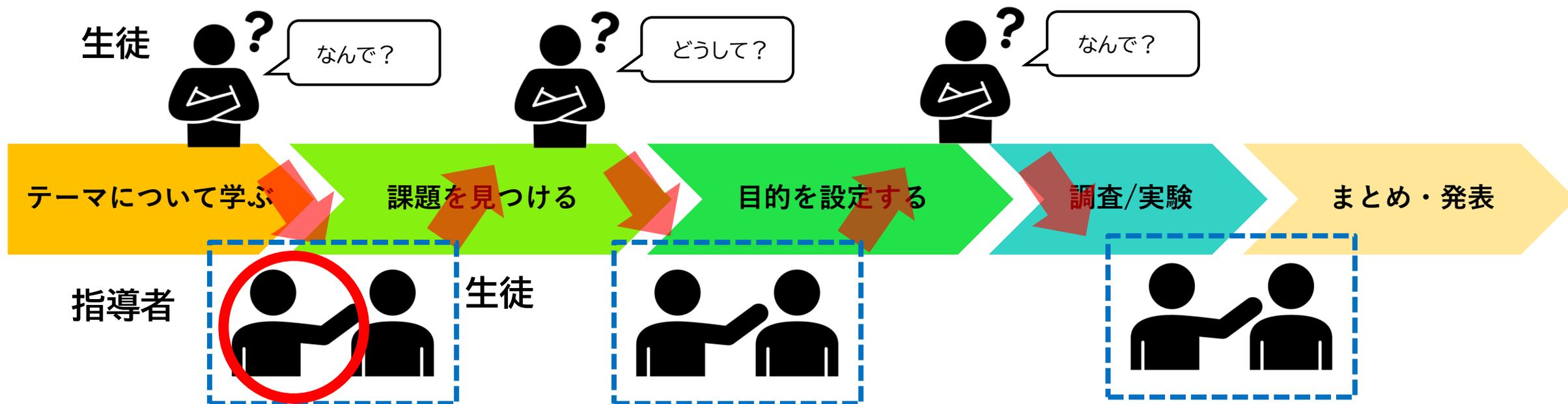
小中一貫教育を強みとし、「何を教えたか？」ではなく、
「生徒が課題解決に必要な力をどのように身につけるか?」

1. 総合的な学習の時間(蓮花タイム)見直しの背景と課題 【仮説】

研究仮説

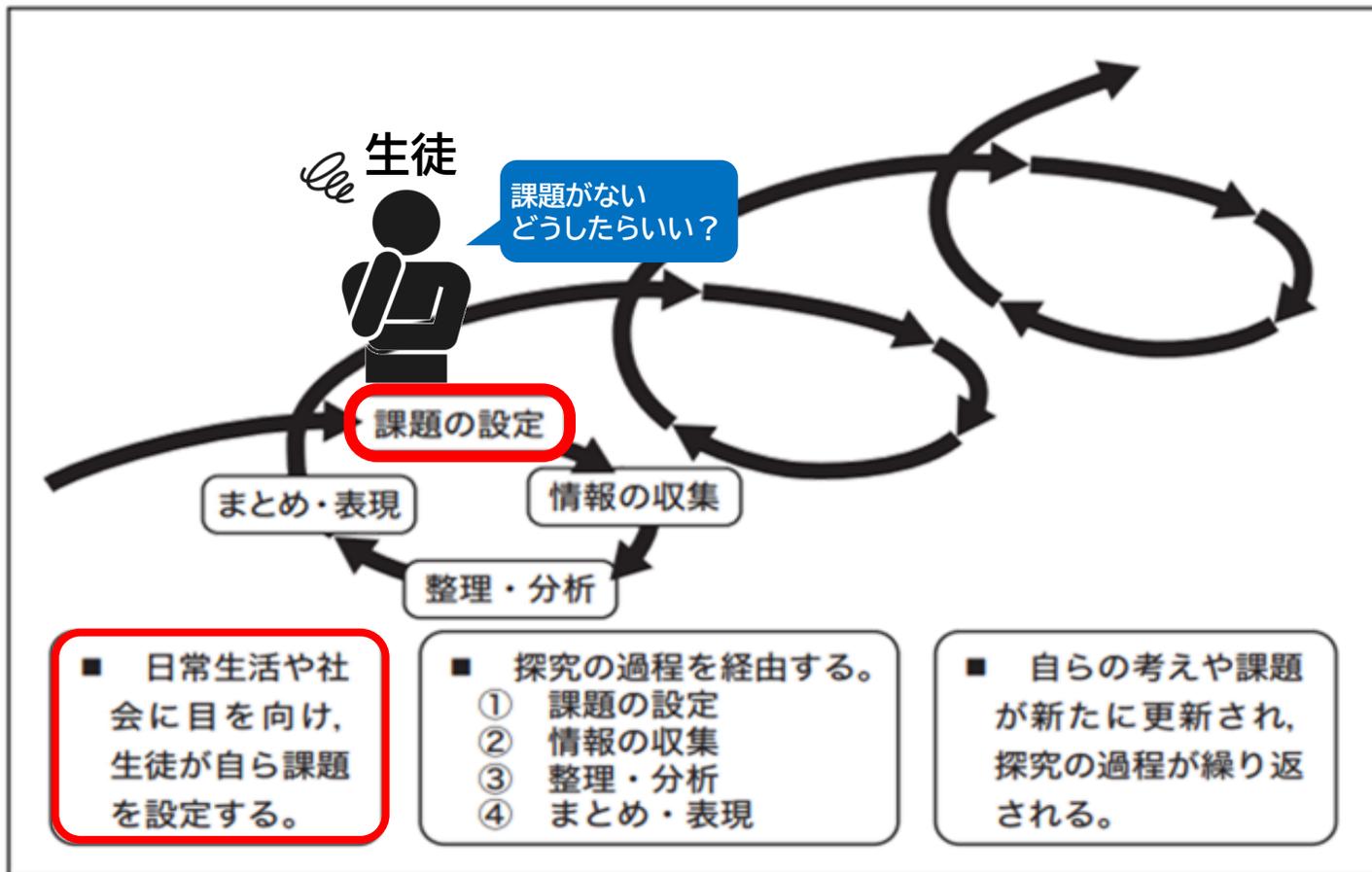
指導者の働きかけや関わり方が弱いため、生徒の学習が自分事にならず、行動や価値観の変化につながっていない可能性があるのではないか。

テーマ研究型



「探究的な学び」に向かうための指導者の関わり方を見直す必要性

1. 総合的な学習の時間(蓮花タイム)見直しの背景と課題 【仮説】



探究のプロセス

①課題の設定

疑問や問題意識を持ったことに対して、課題を見出す。

②情報の収集

疑問に対して、必要な情報は何かを考え、情報収集を行う。

③整理・分析

収集した情報を可視化・構造化し、多様な視点から分析する。

④まとめ・表現

分析結果をまとめ、聞き手・読み手の立場に立って他者に伝えたり、議論したりする。

指導者の働きかけ・適切な関わり方が少ない

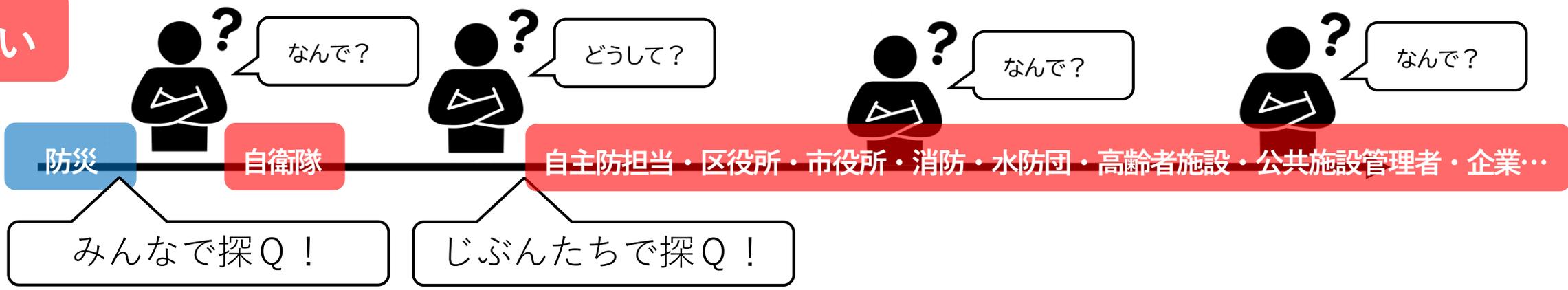
指導者の関わり方～蓮花タイムの見直し→生徒の学びの変容を生み出す

夢開島PROJECT 「わたしの街」から「わたしたちの街」 防災編

単元目標 自分の身の周りで起こりうる災害やその対応について考え、自他の命を守る意識を高める。



出会い



*具体的な取り組み 例

-夢開島 PROJECT- 防災アンケート

私たちは現在、総合的な学習の時間で防災についての学習を行なっています。自分たちの地域について見つめ直し、この地域には高齢者や子どもが多く、間の世代となる大人が少ないと感じています。万が一、大きな災害が起きた場合に人手不足となり、安心安全に過ごすことに課題があると考えました。そのため、普段から、防災についてどのくらいの意識を持っているかを調べ、それを踏まえた上で、防災についての意識をより高められるような取組を考えたいと思い、保護者の皆様に向け、防災についての意識調査を行います。

保護者連絡ツールを活用した保護者の意識調査



地図会社に作成依頼した校区内の白地図

図書館の職員さんと相談している様子

向島図書館・職員さんと啓発ビデオ作成

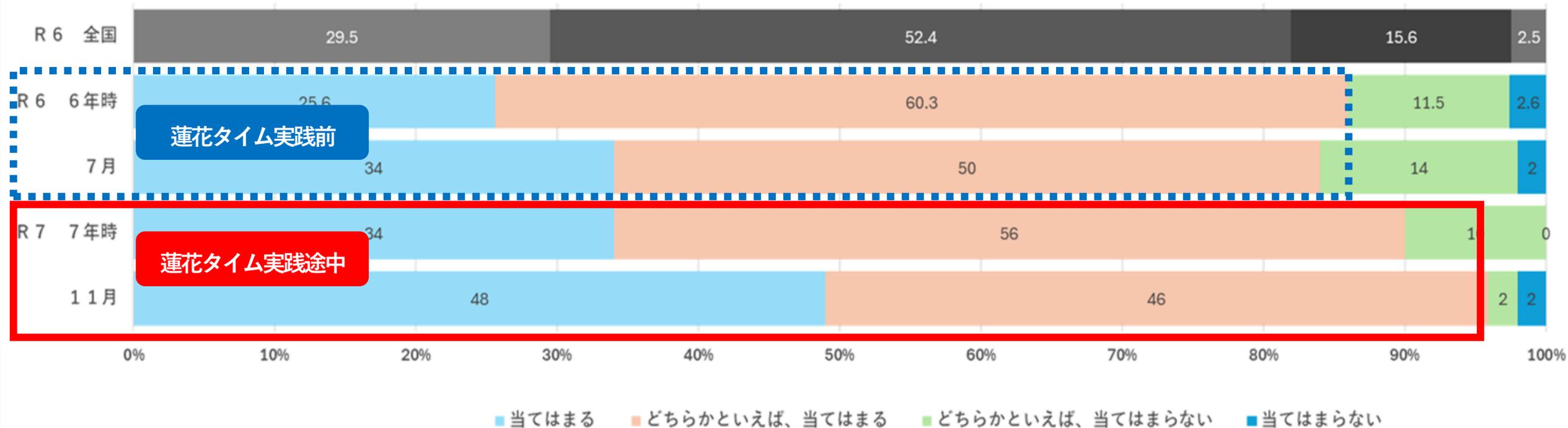
区役所の方に話を聞いている様子

伏見区役所 防災係へのインタビュー

3. 7年生の実践・変容～今後に向けて

「R7年度 総合的な学習の時間アンケート」・R6年度 全国学テ
(現7年生が6年生時、実施した同質問を11月に実施と比較)

(全国学テ) これまでの授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる
(総合アンケート) 問題と向き合って、自分で取り組むべき課題を見つけることができる



「自身で課題を見つけること」「見つけた課題解決に向けて、自身の考えを持つこと」の実感

3. 7年生の実践・変容～今後に向けて

ふりかえりを通して、考えを言語化する仕掛けをうちましよう。

資料の読み取りが甘いので、社会のデータ活用の時間で見直しますね。

仮説が弱い。今度の体育の単元で、レポート課題があるので、その時…。

メモする力や前向きに取り組む姿勢は良いが、『私的にこう考える』ができない。全ての教科で意識して取り組めないか。

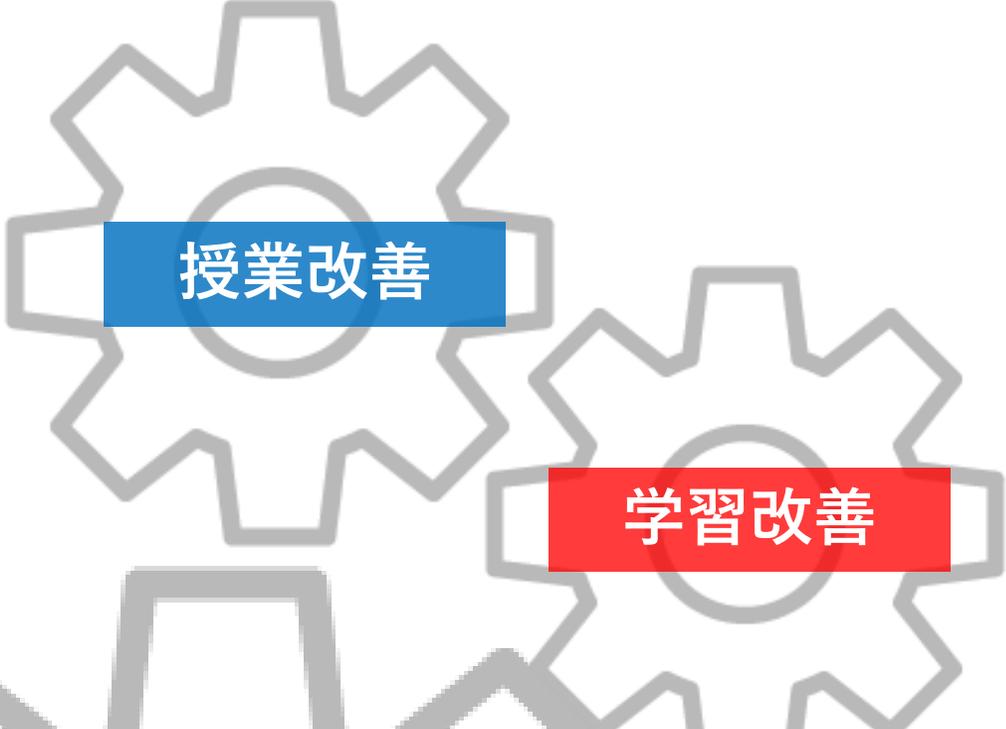
教科横断的に学習活動を見直すきっかけ

教科と蓮花タイムとのつながりを意識するきっかけ

【現状・課題】 正しくメタ認知することに課題ある生徒

小中一貫を手段としたより深い探究のサイクルを生み出すことが、本校が目指す生徒の主体性、つまり自己調整力の育成につながるのではないか？

大人も、子どもも「変える・変わる」



授業改善

学習改善

他とのつながりを大切し、『未来を拓く力』を育成する
～果敢に挑戦、知らない自分に会いに行け～